

3 1 章 ルクマーン (ルクマーン)

[31:0] 慈愛深き、慈悲深い、神の御名において

[31:1] A.L. M. *

* 3 1 : 1 これらのイニシャルの重要な役目は、付録1を参照

[31:2] これらは (文字) この本の知恵の証明を構成している。

[31:3] 義人とための光明と慈悲

[31:4] それらは、交信の祈り (サラット) を遵守し、義務の慈善 (ザカット) をあげる、そして来世について、かれらは絶対的に確かである。

[31:5] かれらはかれらの主からの導きについていく、そしてかれらは勝者である。

[31:6] 人々の中には、根拠のないハデイスを主張する者たちがいる、そして知識なしに**神**の道から他の者たちをそらせ、それを軽々しく取る。これらは恥ずべき天罰をこうむったのである。

[31:7] そして私たちの天啓がかれらの一人に朗唱される時、かれらは傲慢にそむく、まるでかれがそれらを一度も聞いたことがないかのように、まるでかれの耳が聞こえなくなったかの様に。

[31:8] 確かに、信じ、義にかなった人生を送る者たちは、無上の喜びのもろもろの庭を得るに値する。

[31:9] 永遠に、かれらはそこに住む。これは本当の**神**の約束である。かれらは無制限の力を持つお方、全能なお方、最も賢いお方。

[31:10] 彼はあなた方が見ることができるよう に、もろもろの天を柱なしに創造した。彼は、あなた方にそれが崩れてこないように、地上に安定させるもの (山々) を確立した、そして彼はその上に、あらゆる種類の創造物を分布させた。私たちはあらゆる種類の美しい植物を育てるために空から水を送った。

[31:11] **神**の創造とはこのようなもの、あなた方が彼の隣に置いた偶像たちが創造したものを見せなさい。まったく、違犯者たちは、深く迷うのである。

ルクマーンの知恵

[31:12] 私たちは、ルクマーンに知恵を授けた、「あなた方は**神**に感謝しなければいけない。」誰でも感謝する者はかれ自身のために感謝しているのである。感謝しない者たちにとって、**神**は必要でない、称賛に値するお方。

[31:13] ルクマーンが、かれの息子に教えを導くために言ったことを思い出ささい、「おお、わたしの息子よ、**神**の隣にどんな偶像も置いてはいけない、偶像崇拜は酷い不正行為である。」 *

* 31 : 13 あなた方はどのように思うだろうか、もしあなたが子供の面倒をみ、かれに最高の教育を与え、人生のためにかれを準備して、他の者にお礼を言うかれを見るためだけ？ 偶像なんてこのようなもの、不正である。

2 番目の戒律

[31:14] 私たちは人間に、かれの両親を尊敬することを命じた。母親はかれを出産した、そして荷がだんだんと重くなった。乳離れするまで、2年間（の集中的な育児）がかかる。あなたは私とあなたの両親に感謝しなければいけない。私が最終の運命である。

[31:15] もしかれらが、あらゆる偶像を私のとなりに置くことを強制するならば、かれらに従ってはいけない。しかし、継続してこの世で円満に待遇しなさい。あなたは私に服従する者たちの道だけについていかなければいけない。最終は、あなた方はすべて私に戻るのである、それから私はあなた方がしたことすべてをあなた方に知らせるでしょう。

ルクマーンの助言

[31:16] 「おお、わたしの息子よ、辛子の種のように極めて小さいものと同じようなもの、深い石の中でも、それが天にあらうが、地にあらうが、**神**はそれを持ってくることを知っていなさい。**神**は、崇高なお方、認識されるお方。

[31:17] 「おお、わたしの息子よ、あなたは交信の祈り（サラット）を遵守しなければいけない。あなたは義を主張し、悪を禁じ、苦境に直面した時、断固たる決心で留まる。

[31:18] 「あなたは人々を傲慢に待遇しないこと、また地上で偉そうに歩き回らないこと。**神**は傲慢に見せびらかす者たちを好まない。

[31:19] 「腰を低くして歩き、声を低くしなさい、不快な声はロバの声。」

[31:20] **神**はもろもろの天と地に、あなた方の奉仕へすべてをゆだね、そして彼の恵みを、明らかにそして隠れて、あなた方に示されたのをあなた方は見えないのか？ それにも関わらず、人々の中には知識なしに、そして啓蒙な經典なしで、**神**について論争する者たちがいる。

両親にむやみについていくのはよくある悲劇

[31:21] かれらが「**神**のこれらの天啓に従いなさい。」と言われる時、かれらは言う、「いいえ、わたしたちは我々の両親がしていることだけに従う。」悪魔が彼らを地獄の激しい苦痛へ導いていたならば？

最強のきずな

[31:22] **神**に完全に服従する者たちは、義にかなった人生を送る間、最も強いきずなを手に入れたのである。**神**がすべてのことを完全に支配している。というのも、**神**はすべてのものを全制御している。

[31:23] 不信する者たちに関しては、かれらの不信を悲しく思っはいけない。私たちへ、かれらの最終的な帰るところは私たち。それから私わたしはかれらにかれらがしたすべてのことを知らせるのである。**神**は最も奥深い思いを十分に気づかれておられる。

[31:24] 私たちは、かれらを一時の間楽しませる、それからかれらを厳しい天罰に送り込む。

かれらは神を信じている

[31:25] もしあなたがかれらに、「誰がもろもろの天と地を創造したのか？」と訊いたならば、かれらは、「**神**だ。」と言うであろう、言いなさい、「**神**を讃えよ。」、しかし彼らのほとんどはわからない。

[31:26] もろもろの天と地のすべては神に所属する。神はもっとも豊富なお方、最大の称賛に値するお方。

これらが私たちが必要なすべてのお告げ

[31:27] もし地球のすべての木がペンになって、海がインクを供給し、それを7つの海によって増大させても、**神**のお告げがなくなることはない。**神**は無制限の力を持つお方、最も賢いお方。

[31:28] あなた方すべての、創造と復活は、一人のものと同じである。**神**は聞いているお方、見ているお方。

神のみ、価値ある崇拜

[31:29] あなた方は、**神**が夜を昼に次第に変え、昼を夜に次第に変えていることに気が付かないのか、そして彼は太陽と月をあなた方の奉仕へゆだねた、それぞれは、的確な寿命の間、その軌道を走っている、そして**神**があなた方のするすべてのことを完全に認識されていることに気づかないのか？

[31:30] これは、**神**が真実であることを証明すると同時に、かれらが彼の隣に置く偶像が偽りであることを証明する、**神**はもっとも高い身分のお方、最も偉大なお方。

[31:31] いくつかのかれの証明をあなた方に見せるために、船が海を移動し、**神**の供給を運んでいるのをあなた方は見ていないのか？全く、これらは、断固たる決心で、感謝をするもの皆のための十分な証明であるべきである。

[31:32] 激しい波がかれらを取り巻く時、かれらは**神**に懇願する、真心をこめてかれらの祈りを彼のみ捧げる。しかしかれがかれらを沖に助けるとすぐ、かれらの中の幾人かは逆戻りする。裏切る者たち、感謝をしない者たち以外は、私たちの天啓を捨てる者はいない。

[31:33] おお人々よ、あなた方はあなた方の主を崇敬しなければいけない、そして父親がかれの子供を助けることも、子供がかれの父親を助けることもできない日を恐れなさい。確かに、**神**の約束は真実である。それゆえに、この人生に注意をそらされてはいけない、単なる幻覚によって、**神**から注意をそらしはけない。

私たちが知っているかもしれないし、知らないかも知れない事々*

[31:34] **神**にはその時間について（この世の終わり）の知識がある。彼は雨を送る唯一のお方、そして彼は子宮の中身を知っている。どの魂も明日それに何が起きるか知らない、そして誰もかれ、またはかの女がどこの土地で死ぬかは知らない。**神**は全能なお方、認識しているお方。

* 31 : 34 神は彼の知識を彼が意志する時いつでも啓示する。この節からわたしたちは雨や胎児の性別を予測することができるかもしれないことを学ぶ。しかしわたしたちは、いつ、どこで死ぬかは、決してわからない。72 : 27によると、神は彼の聖約の使徒をとうして、この世の終わりを啓示した。15 : 87、30 : 15、そして付録25の詳細を参照

この章までの神の累積回数＝

1960

この章までの神がでてくる節の番号の累積合計＝

105254

